



報道関係各位

2005 年（平成 17 年）7 月 15 日
株式会社 アキュラホーム

**新しい外観のトレンドをいち早く実現
鶴ヶ島展示場のモデルハウスを新デザインにリニューアル**

株式会社アキュラホーム（埼玉県さいたま市、社長：宮沢俊哉）は、埼玉県坂戸市の鶴ヶ島住宅公園内にあるモデルハウスの外観を、団塊ジュニアを中心とする新しい顧客層に好まれるデザインとし、7月16日に新装オープンします。

都市における住宅の外観は、個性的で斬新なデザインを求める団塊ジュニアを中心とする層により、急速に変化しています。

新モデルハウスはそのトレンドをいち早く取り入れました。ボックス型のデザインを採用し、都市の狭い空間でも空を広くきれいに見せることができる外観を木造住宅で実現しています。さらに外壁面は部屋単位のダイナミックな凹凸をつけることで光の陰影を創出して深みを出すとともに、日射の量をカットして内部の温度環境を調節する効果を持つ「アールコーブデザイン」(注)を取り入れています。

また、住宅の仕様として次世代省エネルギーに加えオール電化機能を取り入れて、省エネルギーで快適な環境の中で暮らしを営むことができる住宅としました。

また、暮らしに関する様々な提案もおこなっています。主寝室と2つの子供部屋をつなぐルーフバルコニーは、どこからでも行き来が可能であるほか、広めに設けることで家族やお客様とちょっとしたパーティーもおこなえ、家族のコミュニケーションを図れる設計となっています。また全面に天井を設けたため雨の心配もありません。

オープンキッチンには、主婦が頻繁に使用するけれど見せたくないもの等を収納する「キッチン裏収納」を設けました。そしてリビング・ダイニング・水周り・ホールへと続く円環状の家事動線の中に組み込み、家事をおこなう主婦の動きやすさを考えた利用空間としています。そのほか玄関収納やリビング収納、また子供部屋にもウォークインクローゼットを設けるなど、その部屋で必要なものを同じ部屋に納められるよう便利で充実した収納スペースとしました。

鶴ヶ島展示場の概要は以下の通りです。

○所在地 : 〒350-2213 埼玉県鶴ヶ島市脚折 1513-7 (鶴ヶ島住宅公園内)

電話 049-279-5222

○デザインコンセプト

- ・自由設計木造住宅による都市型の「アールコーブデザイン」

○設計コンセプト

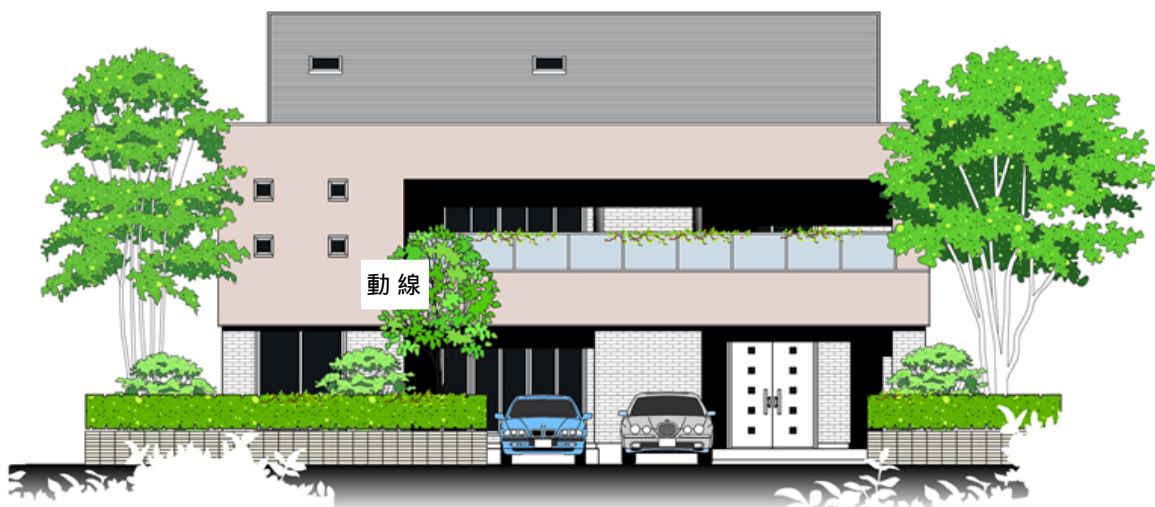
- ・広く大きめなルールバルコニーにより、主寝室と2つの子供部屋をむすぶことで、どこからでも行き来可能であるばかりでなく、ちょっとしたコミュニケーションを図るスペースとしても活用可能。
- ・リビングは、ダイニング、キッチンと連続するオープンでフレキシブルな憩いの空間。さらに 5.45 畳のタタミのスペースにより憩いと落ち着きが得られる。また、リビングを通過して階段に続く動線は、家族の絆を重視したデザイン。
- ・キッチンからダイニング、水回り、玄関への効率よい移動を考慮して円環状に結んだ家事動線を採用。さらにその中に「キッチン裏収納」も配置。
- ・次世代省エネルギー住宅ならではの快適でオープンな間取りとオール電化による快適でクリーンな生活を提案。

以上

(注)アールコーブデザイン

ボックス型のデザインの二階部分に一回り大きなボックスをかぶせ、上下と左右にくぼみや凹凸をつけていくことで、光の陰影を創出し、深みを出していくと同時に、日射の量をカットして内部の温度環境を調節する効果を持つデザイン。

都市型のモダンなデザインであると同時に、空を広く開放的に見せられる。



< アキュラホーム 鶴ヶ島展示場モデルルーム外観図 >
動線